

- ◎お知らせ
- ・4/10~5/5 高崎市 鼻高展望花の丘にて「菜の花祭り」
 - ・4/15~5/15 桐生・みどり市で花と緑のぐんまづくり 2016
 - ・4/16 高山村 クズのつる除去作業（自然環境部会主催）
 - ・4/19 みどり市 カッコソウ見学会（自然環境部会主催）
 - ・5/14 自然環境部会例会 10時~前橋元気 21 打合スペース
 - ・6/11 太田市 身近な水環境の全国一斉調査

<出席者>

周東、宗、松井、酒井（前橋）、飯塚紘、飯塚清、高橋、西村（太田）、田中、原田（高崎）、鹿沼（みどり）、鈴木克（前橋・オブザーバー）

<議題>

1. 開会挨拶（田中・略）
 2. 前回例会以降の経過報告（田中）
 3. 出席者挨拶と各地区の情報（各自）
 4. 高山村の状況（田中）
 5. 高崎カップピア跡地問題（田中）
 6. 次回例会日程（田中）
 7. 自由討論
 8. 閉会挨拶（田中・略）
2. 1/9の例会以降の本部行事は2/19のサポーター研修会（発電と水についての内容改訂）、および2/23の幹事会（ゴミフォーラム中心）。尚、幹事会の最後に県から「研修会」テーマについて希望があれば、という事で後ほど議題にします。
- また、本日配布したのは「緑のインタープリター協会」主催の「大人のための自然教室」の紹介で、今月末発行の「グリーンニュース 65号」原稿です。

3. <太田地区>

- ・飯塚紘：太田地球環境を守る会所属、里山（金山）の保護・利用を進めている。3/5にドングリから育てた苗木の植樹を実施、だんだん場所がなくなるので市と協議中。
- ・飯塚清：デスクワークよりも実践重視。ドングリから苗木を育てるには牛乳パック（500ml）を使うのが良い。ノウハウ多数あり。苗木は2~3年で20~25cmに成長した物を移植すれば定着率は良い。
- ・西村：新田環境みらいの会所属、川・湧水地の環境調査、絶滅危惧種」など。

6/11（土）に身近な水環境の全国一斉調査、太田市新田勤労会館

参加希望者は5月末までに氏名、連絡先を西村氏まで連絡。

（E-Mail：lnishi@mta.biglobe.ne.jp 携帯：080-5063-0687）

- ・高橋：3/5の行事に参加し苗木植林を実施。個人的に自然・植物に関心あるが個人だと限界有り、グループとして活動したい。（注：グリーンニュースの表紙写真は高橋氏です）。

<前橋地区>

- ・周東：旧富士見村在住、昨年エコカレッジで学んでアドバイザー登録、自然環境部会に入った。地域協議会の自然環境部会長も。遊休農地にヒマワリ、マリーゴールドの種を撒き夏に鑑賞会。その後コスモスを撒き10月に鑑賞会。地元の赤城山の保護活動に関心あり、今日午後現地での説明会に参加。白川源流の調査・観

察にも参加。

- ・松井：尾瀬保護財団所属、5月～10月に観察会数回実施。数年目から自宅に太陽光発電を導入、CO2削減に極めて有効なのを実感している。
- ・酒井：旧鬼石町の杉間伐ボランティアに参加。搬出が課題であるが、「ロープウインチ」を利用した搬出法に注目、**見学は可能。第1、第3日曜日に実施** 問合せは酒井氏まで 090-2724-4194
- ・宗：南橋の自然観察と環境を守る会で15年活動している。今年度の最終は1/31に実施。国道工事や浚渫で環境が変わりアオハダトンボや水鳥はかなり減った。水質は改善されており、梅花藻は多い。来年に期待。九十九山（富士見）の観察を継続しており、近々補助金でガイドブックを作成予定。
- ・鈴木：森林県の群馬は自然災害少ないが、維持管理がうまくいかないと将来の災害リスクが高まるので「ヤマ」への関心喚起が必要。

<高崎地区>

- ・原田：地区会員は45名、井野川の清掃活動を月1回実施。街中エコウォーク（歩きながらゴミ拾い）年2回実施。ボランティア連絡協議会に加盟し、フェスティバル等で環境アドバイザー制度そのものもPR。横への展開として、榛名梅マラソンやヒルクライムにもボランティアで参加。
- ・田中：3/5（土）に烏川・碓氷川合流点の和田橋付近にて高崎青年会議所主催で行われた鮭の稚魚放流会に参加（昨年から）。水質保全に関するパネル説明と水質検査実験デモ。植物観察会を実施。放流事業そのものの参加者は1,300人。実際の鮭の写真（特に産卵）は反響多かった。

<桐生地区>

- ・鹿沼：**4/15～5/15** 花と緑のぐんまづくり2016が開催される。
桐生川の親水公園？整備、山田川のホタル保護活動、田口菜の栽培。鳴神山のカッコソウ保護活動。学生をボランティア活動に引き込むと本人の求職活動に有利との話もあった。小平の里で「みどりの基金」を利用してカッコソウ保護活動実施。

◎これを部会としての見学会に結び付けたい、との話になり、了承。

4/19（火）10:30 集合、小平親水公園。 問合せは鹿沼氏へ 090-4810-5594

4. 来週現地で大木氏（元環境森林部長）と打ち合せて作業日を決め、月末のサポートセンターからの定期連絡に間に合うようにする。

（3/14に現地打合せ実施、**4/16 土、9:30**よりクズのつる除去作業を実施。他に下草刈り。刈払機お持ちの方は御持参下さい）

5. ビオトープ構想。市長がこの事業に現時点で関心示していないので目下は静観、時を待つ。

7. 次回は5/14（土） ミーティングスペース「赤城」にて

6. アドバイザー研修会についての要望・提案

これまでは処理施設など見学・講演会などが主だったが、と言う問いかけに

- ・自然環境の見学会などもいいのではないか。との意見が出ました。
- ・赤城山麓や頂上付近の湖沼・湿原の現状や問題点
- ・赤谷の森なら解説員に話も聞ける。

これらは採用されなければ会の行事として実施しては、との意見もありました。